

上尾市水道事業では、事故や災害への対応に重点を置いた「実動班」を令和2年3月に編成し、さまざまな状況に即した訓練を実施しています。

「実動班」の講習や訓練を継続することで、事故や災害が発生した際に迅速な対応ができる職員を育成しています。

今回は、令和7年12月と令和8年1月に行った訓練内容について報告します。

事故を想定した「管洗浄（実技）」訓練を実施しました

令和7年12月4日（木）、12月11日（木）におきまして「管洗浄（実技）」訓練を実施しました。**座学講習によって得た知識や理論を実技訓練で反復することで、職員の技術力向上と定着**を図ります。

具体的には、上尾市内の交差点で発生した水道管損傷事故を想定し、漏水している水道管を止水することから始まり、修繕工事によって復旧された水道管への通水および管内洗浄を迅速に行う作業となります。**安心・安全な水道水を一刻も早く供給するためには、必要不可欠な専門技術**となります。



事前ミーティングで洗浄方法の確認



指揮者の指示に従い仕切弁の開閉操作



仕切弁からの音を確認して洗浄水量を調整



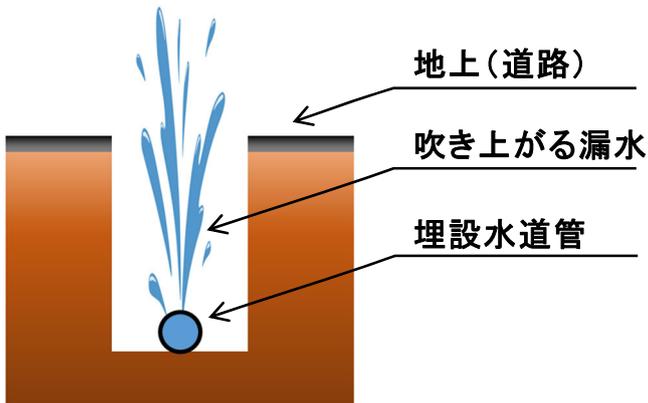
洗浄中および洗浄後の水質を目視にて確認

漏水修繕訓練「木栓による止水」を実施しました

令和7年12月18日（木）におきまして、**木栓を使用した止水訓練**を実施しました。

具体的には、漏水している水道管に木栓を直接打ち込み、応急的に止水する作業となります。**漏水による道路陥没など二次被害を防止する**際に有効な手段となります。

今回は、**水道管が道路下に埋設されている状況を再現**するため、木製の囲いを設けて狭い地中での作業を想定した訓練を実施しました。



実際の水道管は道路下に埋設されている



木製の囲いにより狭い地中を再現



水道管から地上高く吹き上がる漏水



2人1組で声を掛け合い木栓を打ち込み



狭い地中でバランスを取りながら止水完了

事故を想定した「管洗浄（座学）」講習を実施しました

令和7年12月25日（木）におきまして、水道管が事故等で大きく損傷したケースを想定した「管洗浄」方法を検討しました。**座学による理論講習で知識を養います。**

水道管が大きく損傷した場合、水道管内部の水流（流速や流向）変化によって濁りが生じるため、適切に対応しなければ深刻な水質事故に繋がります。そこで、**管内の濁りを効率的かつ効果的に排水する「管洗浄」方法を速やかに検討**することが重要です。



ディスカッションしながら最善策を検討



検討した管洗浄方法についての講評

給水車による「応急給水」訓練を実施しました

令和8年1月8日（木）、1月15日（木）におきまして、給水車を活用した応急給水訓練を実施しました。

具体的には、水源から補給した飲用水を避難所等に運搬し、設置されている給水タンクへ圧送する作業となります。**給水車による給水活動を迅速に行い、市民の皆さんの元へ速やかに飲用水をお届けするための訓練**となります。



事前に給水車の仕組みや装備品の確認



訓練開始 車庫から水源地まで走行



水源から給水車へ飲用水の補給



給水車から避難所の給水タンクへ圧送